

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		ことばの教室ことのは4号館		公表日		令和 8年 4月 30日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	2	0	対象児の抱えている課題に対応した教材を作成し活用したり、適切な環境設定を提案するなどしています。		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	0	利用希望者に対して、職員の配置数は適切です。		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2	0	担当や他保育所等訪問スタッフと情報共有を行い、日々の訪問内容の質向上に努めています。		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	0	昨年度の評価を踏まえて、保護者等の意見を取り入れ、業務改善に努めています。		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2	0	毎月管理者と面談する日を設けています。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	0		第三者評価は受けていないが、必要に応じて活用していきます。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2	0	保育所等訪問支援について研修の情報があれば、参加しています。定期的に法人内で会議の場を設け事例検討会を行っています。		
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2	0	支援に入る前にサービス担当者会議を設け、情報収集を行い計画書を作成しています。適宜、計画書の見直しを行っています。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2	0	全職員で情報を共有し、話をする機会を多く設けています。		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2	0	適宜会議を設け、情報収集を行い計画書を作成しています。		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2	0	計画書をもとに支援を行っています。		
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2	0	利用者情報を適宜確認し、日々の記録と照らし合わせながら経過を追っています。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2	0	ガイドラインの内容を踏まえながら支援内容を設定しています。		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2	0	昼礼、終礼で情報共有を行い、共通理解を持ち支援を行っています。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2	0	問題や疑問点がある場合は事前に打ち合わせを行い、チームで連携して支援を行っています。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有して共有しているか。	2	0	支援終了後には、全職員と支援内容の振り返りを行い、気付いた点の共有や支援へのアドバイスをもらい次の支援へ繋げています。		
17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2	0	療育的視点と教育的視点を分けて考え、取り組める支援を行っています。			

	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2	0	毎回訪問後訪問記録を作成し、次回の支援に繋げています。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2	0	適宜モニタリングの機会を設け、計画書の見直しを行っています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2	0	訪問支援に携わっている従業員が会議に参加しています。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2	0	担当者会議、モニタリング会議等に参加することで連携し支援を行える体制を整えています。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	0	就学移行の児童に対しては情報共有を行える機会を設けています。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2	0	保育所等訪問支援について研修の情報があれば、参加しています。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	0	2		研修機会、該当児童がいる際は、参加していきます。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	2	0	日々の申し送りの中で、訪問支援に入った際の報告を行い、共通理解を持つようになっています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	0	事業所内で家族支援プログラムや家族等の参加できる研修の機会を設けています。外部の研修等の情報提供も行っています。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2	0	契約を結ぶ際に説明させて頂いております。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2	0	管理者と訪問職員と共に訪問先施設に訪問し、説明を行いました。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2	0	保護者と顔を合わせての話を都度行うようにしています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2	0	同意を得て支援をさせていただいています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2	0	訪問支援後の報告をする際に、相談があれば助言、傾聴し対応させていただいています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	2	0	事業所内で保護者の参加できる研修を開催しています。その中で保護者同士やきょうだい同士で交流する機会を設けるよう務めていきます。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2	0	迅速に対応し、直接伝えることが難しい場合は、一旦連絡（電話・LINE）するなど工夫しています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	0	ホームページにて活動報告や事業所掲示で情報を提供しています。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2	0	個人情報書類に関しては鍵付きの書棚にて保管しています。	
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2	0	難しい専門用語は使わず、分かりやすいように意識して伝えています。		

訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2	0	担当者会議やモニタリング会議等の機会を設け、助言や支援を行っています。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2	0	実施後に前回の報告書の提出とその日のカンファレンスを行っています。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2	0	実施後に家族の都合に合わせて報告を行っています。
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2	0	個人情報の取り扱いには十分留意しています。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2	0	訪問支援実施後にニーズのすり合わせを行いながら対応させていただいています。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	0	マニュアルを作成し訓練にも取り組んでいます。訪問先で災害等が起きた際は、訪問先のマニュアルに従い行動します。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2	0	安全計画を作成し、事業所内研修も行っていきます。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2	0	現時点での事例はありませんが、訪問先でヒヤリハットがあった場合は、事業所内でのミーティングで共有し、再発防止について話し合います。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2	0	事業所内で虐待防止委員会を設立し、研修等を行っています。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2	0	児童発達支援計画に身体拘束の事について記載し、契約時に保護者への説明を行い、了解を得て支援しています。